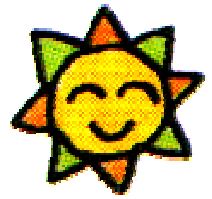


～ 桃山中の地域自慢 ～

いばらき教育プランのテーマに基づいて、本校でも生徒が輝く桃中として地域自慢と学校自慢が一緒のなるようにと考え、様々な行事に意欲的に活動してきました。



- ① 地域と学校が一体となって活動する場
- ② 郷土の文化を大切にし、これからも守り続けていく活動の場
- ③ 郷土の自然を生かし、健康で明るい生活が送れる場

を設定し、学校・保護者・地域の人々が一体となり、生徒と共に活動しています。

①について…夏祭りボランティア(朝のごみ拾い)

祇園祭はかつて駒瀧明神六月祭と呼ばれていました。町内の4台の山車が若衆たちに曳かれ夏の夜に繰り出す五穀豊穡を祈願した祭りです。小さな子から大人たちまで数多くの人たちが、夏祭りに訪れます。



桃山中では、3日間朝6:30に旧真壁駅(つくば鉄道)に集合し、ごみ拾いをしています。各部活ごとに、参加できる日を決め、祭りに来てくれる人たちが喜んで見学できるように町内のごみ拾いをしています。



②について…ひなまつりボランティア(道案内、清掃)

旧真壁町周辺には、400年前の街割りがそのまま残り、歴史的建造物が多数現存しています。それらを生かしたまちづくり活動を多岐に渡り行っていますが、『ひなまつり』もその一つです。

ここでの桃山中の活動ですが、生徒は部活動単位で活動しています。まつりの期間は約1ヶ月間ありますが、土日の中で2回ぐらいボランティアできるように計画を立てています。大きな声であいさつをすると、笑顔であいさつを返してもらえると本当にうれしい気持ちになります。



③について…歩け歩け大会

今年は東日本大震災の影響もあり、全学年で筑波山登山をすることになりました。山登りを通して、友だちや親、地域の人たちとふれ合いを深めると同時に、自然とふれ合ったり、ごみ拾いを通して、自然を大切にしようという気持ちにもした。御幸ヶ原で食べたお弁当や歩き疲れて学校に着いた時に保護者の方に用意していただいた、豚汁はとてもおいしく感じました。

筑波山を踏破した時は、とても疲れましたが、最高の気持ちになりました。



歩け歩け大会の時ももちろんごみ拾いをしています。

※全国緑化行事発祥の地(真壁町羽鳥・鬼ヶ作国有林)



昭和9年から農林省の積極的な協力により、全国統一的な植林の日として全国に呼びかけ実施することになりました。

歩け歩け大会の時に、全生徒で、記念碑に立ち寄ることにしました。

